

■経済学研究科 一般入試 社会人入試 留学生入試 (9月試験・2月試験)

1. 出願資格 (「地域創生コース」は2月入試の社会人のみ受験可能)

【出願の際の手続き】

出願するためには、事前に希望指導教員からの「内諾」が必要となります。

本学大学院ホームページの教員一覧より、希望指導教員を確認し、自身で希望指導教員に直接連絡をとり、研究計画について相談のうえ「内諾」の連絡を受けとってください。

希望指導教員より内諾を得た方には入試・広報課から「内諾」の通知書をお送りいたします。

「内諾」の通知書がない場合には出願することができませんのでご注意ください。

なお「内諾」は合格を保証するものではありません。あくまでも、出願資格を認めるというものです。

「内諾」の手続きには1週間程度の時間がかかります。研究計画についての指導教員への相談は、9月試験は2024年8月16日(金)まで、2月試験は2025年1月8日(水)までに完了してください。

(2024年8月10日～8月19日と2024年12月25日～2025年1月5日の期間は、対応できませんのでご注意ください。)

【教員一覧】

<https://www.andrew.ac.jp/researchers/c5o8gl00000000ec.html>



【各入試区分共通】

※出願資格 (3) または (4) による志願者は、必ず出願期間前に入試・広報課までお問い合わせください。

【一般】

下記の (1) ～ (3) のいずれかに該当する者。

(1) 大学を卒業した者、または、2025年3月31日までに卒業見込みの者。

(2) 文部科学大臣の指定した者。以下の者を含む。

① 修業年限2年の短期大学に置かれた修業年限2年の専攻科

② 修業年限3年の短期大学に置かれた修業年限1年の専攻科

③ 高等専門学校に置かれた修業年限2年の専攻科

のいずれかであって、学位規則第6条第1項の規程に基づき大学評価・学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定された教育機関を修了し、学士の学位を授与された者、または2025年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者。

(3) 本学大学院研究科の個別審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認定した者で、2025年4月1日現在で満22歳に達している者。

【社会人】

下記の (1) ～ (3) のいずれかを満たし、かつ (4) に該当する者。

(1) 大学を卒業した者。

(2) 文部科学大臣の指定した者。以下の者を含む。

① 修業年限2年の短期大学に置かれた修業年限2年の専攻科

② 修業年限3年の短期大学に置かれた修業年限1年の専攻科

③ 高等専門学校に置かれた修業年限2年の専攻科

のいずれかであって、学位規則第6条第1項の規定に基づき大学評価・学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定された教育機関を修了し、学士の学位を授与された者、または2025年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者。

(3) 本学大学院研究科の個別審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認定した者で、2025年4月1日現在で満22歳に達している者。

(4) 次のいずれかに該当し、本学大学院研究科が適当と認めた者。

① 企業・行政体・教育機関等において、出願時に3年以上の実務経験を有する者。

② 上記と同等以上の社会的経験を有する者。

【留学生】

下記の (1) ～ (3) のいずれかに該当する者。

(1) 外国における正規の教育課程に基づく学校において、16年の課程を修了した者。

(2) 日本において外国人留学生として大学を卒業した者、または、2025年3月31日までに卒業見込みの者。

(3) 本学大学院研究科の個別審査により、前2項と同等以上の学力を有すると認定した者で、2025年4月1日現在で満22歳に達している者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を受けた者と認定された外国人は除く。

2. 選考方法

[一般・留学生] 筆記試験、面接試験、出願書類により総合的に判定します。

[社会人] 面接試験、出願書類により総合的に判定します。

3. 試験科目

[一般] 筆記試験は、試験日当日に A もしくは B のいずれかを選択して解答してください。

	時間	試験科目・配点	内 容 等
A	10:30 }	英 語 (100点) ※1 専門科目 (100点) ※2	英語は本学大学院研究科で用意する辞書使用可。 専門科目は論述形式(マクロ経済学、ミクロ経済学、マルクス経済学原理論、財政学の4科目から各1問出題され、その内から1問選択。但し、税理士コースを専攻しようとする方は、財政学を必ず選択してください。)
	12:00	英語・専門科目で90分 科目免除者は45分	
	13:00 }	面 接	研究計画を中心に行います。

※1 TOEIC®検定550点以上の場合、またはそれに準ずる資格を取得している場合、英語の受験を免除します。

※2 ERE(経済学検定試験)の評価がB以上の場合、専門科目を免除します。

	時間	試験科目・配点	内 容 等
B	10:30 }	専門科目 (200点) ※	論述形式(マクロ経済学、ミクロ経済学、マルクス経済学原理論、財政学の4科目から各1問出題され、その内から2問選択。但し、税理士コースを専攻しようとする方は、1問は財政学を必ず選択してください。)
	12:00	科目免除者は45分	
	13:00 }	面 接	研究計画を中心に行います。

※ERE(経済学検定試験)の評価がB以上の場合、専門科目を1問免除します。

[社会人]

時間	試験科目	内 容 等
13:00 }	面 接	研究計画書に則して、研究のねらい、動機、当該主題に関する既存の議論や書物などについて口頭試問を行います。

[留学生]

時間	試験科目・配点	内 容 等
10:30 }	日 本 語 (100点) ※1 専門科目 (100点) ※2	日本語は小論文形式。 専門科目は論述形式(マクロ経済学、ミクロ経済学、マルクス経済学原理論、財政学の4科目から各1問出題され、その内から1問選択。但し、税理士コースを専攻しようとする方は、財政学を必ず選択してください。)
12:00	日本語・専門科目で90分 科目免除者は45分	
13:00 }	面 接	研究計画を中心に行います。

※1 独立行政法人日本学生支援機構が2023年もしくは 2024年に実施する日本留学試験の必要科目(文系:日本語、総合科目)を本学出願期間開始までに受験し、日本語が原則として280点以上の成績を得た者は、その成績をもって日本語試験にかえることができます。

※2 ERE(経済学検定試験)の評価がB以上の場合、専門科目を1問免除します。

■経済学研究科 **学内推薦** **研究生推薦** (6月試験)

1. 出願資格

[学内推薦]

(1) 本学のいずれかの学部を2025年9月30日までに卒業見込みの者、または卒業後3年以内の者で、下記の①～③までのすべてに該当する者。

- ① 成績優秀で、研究意欲と能力を有する者。
- ② 下記に定める推薦条件を満たし、学部指導教員（演習担当教員等）の推薦を得ている者。
- ③ 本学大学院研究科を専願する者。

学内推薦条件

4年次修了時（あるいは卒業時）の成績が、原則としてS評価、A評価併せて14科目以上とする。また、編入学生については、編入前の在籍校の成績と本学卒業時成績とを加算する。

なお、所定の科目数に満たない場合であっても、特色ある活動、資格等を考慮し出願を認める場合があるので、必ず出願期間前に学部事務室にお申し出ください。

〔例：海外長期留学、海外交換留学、日本商工会議所簿記検定2級、英語基礎能力の習得（TOEIC®550点以上等）、基本情報技術者、ITパスポート、FP技能士3級以上、ERE（経済学検定試験）の評価がB以上の者、情報セキュリティマネジメント合格、学生論集に入選した者、ゼミ論文の優秀な者〕

（注意事項）以下の場合は、必ず出願期間前に学部事務室にお申し出ください。

- ・経済学部以外の学部生
- ・3年次、4年次に演習を履修していない場合

(2) 本学大学院他研究科を2025年9月30日までに修了見込みの者、または修了後3年以内の者で、下記の①～③までのすべてに該当する者。

- ① 成績優秀で、研究意欲と能力を有する者。
- ② 下記に定める学内推薦条件を満たし、指導教員の推薦を得ている者。
- ③ 本学大学院研究科を専願する者。

学内推薦条件

本学大学院他研究科1年次修了時、または卒業時の成績がS評価、A評価併せて、20単位以上とする。

[研究生推薦]

下記の(1)～(3)までの全てに該当する者。

- (1) 出願時に本学大学院研究科に研究生として在籍している者。
- (2) 本学指導教員の推薦を受けた者。
- (3) 本学大学院研究科を専願する者。

2. 選考方法

[学内推薦] 面接試験、出願書類により総合的に判定します。

[研究生推薦] 筆記試験、面接試験、出願書類により総合的に判定します。

3. 試験日時・科目

《6月試験》 2025年6月15日(日)

[学内推薦]

時間	試験科目	内容等
13:00 }	面接	研究計画に関連する主題について口頭試問を行います。

[研究生推薦]

時間	試験科目・配点	内容等
13:00 } 13:45	外国語(100点)	英語、日本語の中から1か国語を選択してください。但し、受験生にとっての第一言語以外に限りません。(本学大学院研究科で用意する辞書使用可。但し、日本語辞書は使用不可)
14:00 }	面接	研究計画に関連する主題について口頭試問を行います。